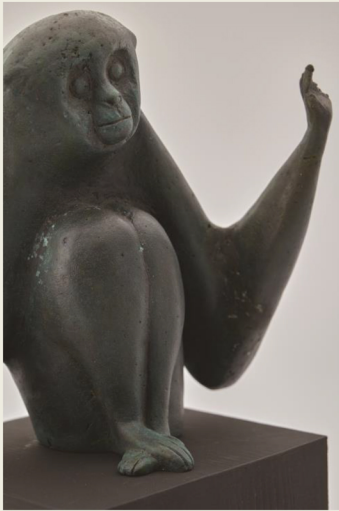




「それはそれでいいと思っている」2021 年/ブロンズ・木材/D140×W250×H370mm



「鳥形青銅花挿 一あれもこれもそれもー」2019 年/ブロンズ/D70×W125×H10mm



「ノクサギ」2022 年/ブロンズ/D40×W80×H80mm

森島久枝 HISAE Morishima

- 1988 栃木県生まれ
- 2009 第5回 佐野ルネッサンス銅金展 入選
- 2011 岩手大学教育学部芸術文化課程造形コース美術 卒業
- 2013 岩手大学大学院教育学研究科教科教育専攻美術教育専修 修了
- 2018 第49回 岩手工芸美術展 新人賞
- 2020 3人展「POCUS」(盛岡市 匠石井県令邸)
- 2021 森島久枝銅金展 (岩手県北上市 諺子美術館)
- 2022 3人展「眠れる森」(東京都 ギャラリーカメリア)
- 2024 第77回 岩手芸術祭美術展工芸部門 芸術祭賞
- 2025 アートフェスティバル2024
ー岩手芸術祭受賞作品・推薦作家+岩手県美術選奨受賞者作品展ー
(岩手県立美術館)



「今日はまあまあ機嫌がいい」2024 年/ブロンズ・木材/D70×W350×H150mm

「N.E.blood 21. は精力的に制作、発表活動を行う東北・北海道在住若手作家を紹介するシリーズ企画です。美術館とアーティストとの新しい関係を模索しつつ、作家同士のネットワーク形成を念頭に置き展覧会を開催しています。第 88 回目となる本展では岩手県盛岡市在住の作家 森島久枝 (もりしま ひさえ) を紹介します。

森島は 1988 年栃木県生まれ。2013 年岩手大学大学院教育学研究科教科教育専攻美術教育専修修了。動物をモチーフとしたブロンズ作品を制作、発表し 2020 年に第 51 回岩手工芸美術展協会賞、2024 年に第 77 回岩手芸術祭工芸部門芸術祭賞を受賞するなど高い評価を得ています。

動物たちが見せるふとした表情や何気ない仕草に、私たちは心をくすぐられます。森島は動物固有の確かなフォルムを象りつつ、個体の心の動きや森島自身の想いを手のひらにのるほどの像に巧みに投影しています。ブロンズという冷たく硬い素材感とは裏腹に、対象へ注がれる森島の温かい眼差しと深い愛情を感じさせます。本展では新作を含む約 25 点を作家の言葉とともに展示します。



「ちょっとぼんやりしたいだけ」2021 年/ブロンズ/D100×W120×H120mm

リアス・アーク美術館
webページ



リアス・アーク美術館利用案内 ●常設展①美術作品展 ②歴史民俗資料展＝方舟日記ー海と山を生きるリアスなくらしー ③東日本大震災の記録と津波の災害史展 【常設展観覧料】一般:700(600)円/大学・専門学生:600(500)円/高校生:500(400)円/小・中学生:350(250)円 ※()内は 20 名以上の団体料金 ●フーショップー土・日を中心に開場するアトリエ ●レストラン「キッチンスペース夢の香」ー地元食材中心の創作料理をご提供。日替りランチ、シーフード系パスタ・カレー・ラーメンが人気です。 ●三陸自動車道(気仙沼中央 IC)から約 5km(仙台市から約 115 km/石巻市から約 70km/陸前高田市から約 25 km) ●東北自動車道(一関 IC)から約 50 km ●無料駐車場あり(普通 37 台・大型 5 台) ●東北新幹線【一ノ関】ー(大船渡線)ー【気仙沼】/東北新幹線【仙台】ー(気仙沼線)ー【気仙沼】▶ 気仙沼駅からタクシー(約 15 分)をご利用ください。 ※「タクシー割引券」と「常設展観覧券引換券」のセットクーポン券が気仙沼駅前観光案内所、(一社)気仙沼市観光協会(電話:0226-22-4560)で販売中。 ※現在、気仙沼線【前谷地ー気仙沼】間、大船渡線【盛ー気仙沼】間は BRT 運行。



同時開催
N.E.blood21
Vol.89
浅野友理子展
絵画/宮城県在住
<観覧無料>